

財務諸表に対する注記

1 継続組織の前提に関する注記

継続組織の前提に重要な疑義が生じる状況は発生していない。

2 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準又は評価方法

ア 満期保有目的の債券

償却原価法

イ 子会社株式及び関連会社株式

該当なし

ウ その他の有価証券

該当なし

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当なし

(3) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(4) 引当金の計上基準

該当なし

(5) キャッシュ・フロー計算書

公益法人認定法施行令第6条の規定により作成を省略

(6) 消費税等の会計処理

税込方式

3 会計方針の変更

該当なし

4 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	75,000,400	0	10,000,000	65,000,400
投資有価証券	48,000,000	0	0	48,000,000
小 計	123,000,400	0	10,000,000	113,000,400
特定資産	0	0	0	0
合 計	123,000,400	0	10,000,000	113,000,400

5 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	65,000,400	(65,000,400)	(0)	(0)
投資有価証券	48,000,000	(48,000,000)	(0)	(0)
小 計	113,000,400	(113,000,400)	(0)	(0)
特定資産	0	(0)	(0)	(0)
合 計	113,000,400	(113,000,400)	(0)	(0)

6 担保に供している資産

該当なし

7 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び期末残高

該当なし

8 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし

9 保証債務等の偶発債務

該当なし

10 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
利付国債	48,000,000	46,905,600	△1,094,400
合 計	48,000,000	46,905,600	△1,094,400

11 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当なし

12 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当なし

13 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

・大口定期預金（3年）秋田銀行 1千万円 取崩し
取崩し後は、全額を東邦銀行普通預金口座へ入金

14 関連当事者との取引の内容

該当なし

15 キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

該当なし

16 重要な後発事象

該当なし

17 その他

該当なし

附属明細書

1 基本財産及び特定財産の明細

財務諸表に対する注記「4 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載しているため、記載を省略する。

2 引当金の明細

該当なし